

交通安全のポイント

令和3年1月5日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（令和2年中）

※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
3,266件 (-653件)	57人 (-4人)	32人 (-4人)	3,857人 (-826人)

2 交通事故の傾向

○ 病気が原因と疑われる交通事故が続発!!

昨年（令和2年）から県内において、病気が原因と疑われる交通事故が多発しており、年末年始においても同じような事故が連続して発生しています。

特に、

- ・ 高齢運転者の割合が多い。
- ・ 単独事故がほとんどだが、他の車両を巻き込んでいる事故もあり、重大事故に発展する危険性がある。

という傾向があります。

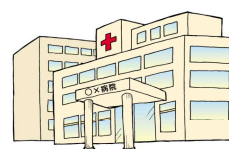
「体調が悪い時は、車の運転は控えましょう!!」



3 交通安全のアドバイス

① 体調管理

- 体調が悪い時や運転に支障のある薬を服用した時は運転を控えましょう。
- 運転中に少しでも体調の変化を感じたら車を停止し、休息を取るほか、必要に応じて救急車を呼びましょう。



② 家族や職場の協力

- 家族や従業員の体調不良に気づいた時は、無理に運転させないようにしましょう。
- 従業員等が生活習慣病等で異常があった場合は、必ず受診させるようにしましょう。

③ 安全運転相談等の活用

- 病気等で運転に不安がある場合には、運転免許センターや各警察署における安全運転相談（安全運転相談ダイヤル「#8080」）を積極的に活用しましょう。
- 運転に自信がなくなった方は、運転免許証の自主返納についても考えるようにしましょう。

相談窓口

